11人が教壇に別れ

学生の指導に尽力し、研究に情熱を注いでこられた教員11人が本年度末で定年退職を迎える。
※氏名、主な担当・専門、主な役職、勤続年数

定年退職

【経済学部】
矢吹 芳洋 教授
「社会科・公民科研究法」33年

【法学部】
小島 晴洋 教授
「社会保障法」21年

【経営学部】
増子 恵一 教授
「科学論・科学史」体育部長、33年

渡辺 展男 教授
「情報管理概論」23年

【商学部】
伊藤 和憲 教授
「管理会計論」会計学研究所長、19年

内野 明 教授
「経営情報システム・システムダイナミックス」商学部長、35年

【ネットワーク情報学部】
石鋪 英也 教授
「情報分析基礎・戦略のデザイン」32年

【人間科学部】
馬場 純子 教授
「ケアマネジメント」人間科学部社会学科長、障害学生支援推進委員会委員長、学生相談室長、19年

【法科大学院】
椙村 寛道 教授
「民事実務」21年

早川 眞一郎 教授
「国際民事法」6年

依願退職・任期満了

【経済学部】
山縣 宏寿 准教授

【法学部】
髙橋 脩一 准教授

【商学部】
斎藤 大河 准教授

【文学部】
高橋 和雅 助教

【ネットワーク情報学部】
上平 崇仁 教授

【人間科学部】
高澤 知子 特任教授

【国際コミュニケーション学部】
網野 房子 准教授
楊 凱栄 特任教授

最終講義

伊藤教授＝１月25日

松原教授＝２月６日

【国際コミュニケーション学部】
松原 朗 教授
「中国古典文学」文学部人文・ジャーナリズム学科長、38年

祝 体育会90周年 盛大に記念式典

専修大学体育会の90周年を祝う記念式典・祝賀会が3月15日、生田キャンパスで開催された。

専大体育会は1933年に発足。栄光の歴史を刻み、直近ではバレーボール部が初の大学日本一に輝くなど、歩みを続けている。オリンピアンやプロとして活躍する選手も多数輩出し、大学スポーツ界をリードしてきた。

式典には、体育会の現役学生や卒業生らが多数出席した。2013～22年度に体育会の発展に功績があった指導者に感謝状や功労賞が贈られたほか、オリンピックや世界選手権などの国際大会で活躍した選手を表彰した。

祝賀会には、11、13年のユニバーシアード冬季競技大会で2大会連続で金メダルを獲得した清水亜久里さん（平26商＝スキー部）、オリンピアンの土屋良輔さん（平29経営＝スピードスケート部）、野口宜裕さん（令元法＝ラグビー部）ら各世代を彩った卒業生が出席。恩師らとともに、在学中の思い出などを語った。

賞状を受け取る清水さん（左）

多くの学生や卒業生が出席した記念式典

専大時代を振り返る野口さん（右）と村田亙元監督（平2文）

地下鉄サリン事件30年フォーラム

学生視点で報告

発生から30年となる地下鉄サリン事件について、教訓や再発防止について考えるフォーラム「地下鉄サリン事件遺族の思いと法―30年の経過と教訓」（法学部法社会学ゼミ主催）が2月22日、神田キャンパスで開かれた。本学と玉川大学の学生による報告、被害者の会代表世話人の高橋シズエさんとジャーナリストの江川紹子さんによる講話などがあり、今後の社会の在り方について、意見を交わした。

本学からは飯考行教授が指導する法社会学ゼミで学ぶ今村勝也さん（法3）が報告。当時生まれていなかった大学生の視点から事件を調べ、被害者支援制度など、事件後の法的な変化について述べた。

今後の社会の在り方について意見を交わした

公認会計士試験

合格12人に

2024年度公認会計士試験で、新たに卒業生2人の合格が判明した。2月5日現在、卒業生の合格者は7人。在学生と合わせて本年度の合格者は12人になった。

合格者は次の方々（カッコ内は卒業年、学部、出身高校）。

勝又大夢さん（令4ネット情報、宮城県石巻商業高）
黒川隼さん（平31経営、東京都専修大学附属高）

育友会

学生支援の寄付

育友会（溝田勝彦会長）は学修環境の整備等に伴う学生支援として専修大学に寄付を行った。

2月26日、神田キャンパスで贈呈式があり、溝田会長が佐々木重人学長に目録を手渡した。寄付の内訳は、学生への食料支援プロジェクト、就職支援プログラムのSPI準備講座、教育環境充実支援としての物品寄贈、学生スポーツ活動支援など合計1530万円。

溝田会長（左）が佐々木学長に目録を贈呈

就職だより

〈全年次生へ〉たった1日で〝インターンシップ〟の全てが分かる「専修キャリア・インターンシップフェア」を5月17日（土）10～16時に神田キャンパスで初開催します！

当日は多くの企業担当者より仕事体験内容をご紹介いただくほか、20種類以上のミニ講座も実施。1年次生から参加歓迎です!! 詳細は、就職支援システム「Sーnet」または「in Campus」にてお知らせしますので確認してください。

〈新3年次生へ〉インターンシップや就職活動に関する第1回就職ガイダンスを3月28日（金）に実施します。企業の採用活動は早期化傾向にあります。スタートに出遅れないために参加必須のガイダンスとなります。詳細は、就職支援システム「Sーnet」にてお知らせしますので確認してください。

校友会情報

税理士試験合格 卒業生へお願い

本学出身の会計士・税理士の会である専修大学会計人会（榎本恵一会長）では、2024年度税理士試験に合格した（一部科目合格も含む）卒業生の情報を求めています。合格者の方は校友会事務局までご連絡ください。

TEL 03・3265・7579
E-mail：koyuka@acc.senshu-u.ac.jp

校友新社長 紹介

澁谷治男氏（昭62経済）
㈱ルックホールディングス代表取締役社長に3月28日付で就任。本社＝東京都。グループ会社の経営管理等。

訃報

広瀬崇子氏（ひろせ・たかこ）元法学部教授
2月24日、76歳で死去。2003年から2019年まで在職。専門は国際政治学。

溝田誠吾氏（みぞた・せいご）名誉教授・元経営学部教授
3月9日、81歳で死去。1975年から2014年まで在職。専門は経営学。

ハラスメントのないキャンパスへ

キャンパス・ハラスメントの防止と早急な解決に向けて

本学では、キャンパス・ハラスメントを防止するために、相談窓口での相談対応のみならず、さまざまな取り組みを行っています。例えば、入門ゼミナールでの防止啓発教育、ニュース専修や学内ポータルサイトでの啓発コラムの発信、学生や教職員向けの講習や研修の実施などです。これらの活動はハラスメント防止において重要ですが、十分ではありません。大切なのは、教職員や学生一人一人の意識と行動です。

各自がハラスメントの定義や事例を理解し、ハラスメントをしないように意識することが大切です。ぜひ、本学ホームページに掲載されている「キャンパス・ハラスメントの防止等に関するガイドライン」や「楽しいキャンパスライフのために（動画）」を確認してください。自分の言動が相手にどう受け止められるかを考え、不快感や不安感を与えないようにしましょう。

自分がハラスメントを受けたり、目撃したりした場合は、黙って見過ごさずに、適切な対処をしましょう。具体的には、相手に直接伝える、信頼できる人に相談する、相談室に連絡するなどの方法があります。自分一人で抱え込まず、早期の解決を図りましょう。軽微な状態であれば、相談室で対処方法のアドバイスを受けたり、通知制度を利用して匿名で相手に自分の気持ちを伝えることも有効です。

本学は、ハラスメントのない快適で安全な教育・研究環境を目指しています。そのためには、皆さんの協力が欠かせません。ハラスメントに関する知識や意識を高め、健全な学びの場を共に築きましょう。

（キャンパス・ハラスメント対策室員　池田宏史）

キャンパス・ハラスメント対策室　TEL：044-900-7858　E-mail：camhara@acc.senshu-u.ac.jp